

2020年4月22日

アジア開発銀行が発行するヘルス・ボンドへの投資について ～新型コロナウイルス対策の保健衛生・医療関連プロジェクトを支援～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、新型コロナウイルス対策の保健衛生・医療関連取組みを重点テーマとした債券投資として、アジア開発銀行(以下「ADB」)が発行するヘルス・ボンド(総額約100億円)の全額を購入しましたので、お知らせいたします。

当社は、日本全国の約1,000万名のお客さまからお預かりした約36兆円の資金を、幅広い資産で運用する「ユニバーサル・オーナー」として、「QOL向上」、「地方創生・地域活性化」、「気候変動」を重点テーマとしてESG投資を推進しており、以下の通り国際開発金融機関等が発行するSDGs債にも積極的に投資しています。



アジア開発銀行は、新型コロナウイルス対策のため、アジア太平洋地域の開発途上国に対する65億ドル規模の緊急支援策を2020年3月に公表しました。同支援策の中には、感染症予防・看護のために必要な医薬・医療品の供給、深刻な呼吸器疾患治療に必要な医療機器の調達等、途上国向けの保健衛生・医療関連プロジェクトが多く含まれます。本債券によって調達された資金は、これらの新型コロナウイルス感染症対策をはじめとしたADBの保健衛生・医療関連の取組みに供給されます。

当社は、本債券への投資を通じて新型コロナウイルス対策に向けたADBの取組みを資金面からサポートします。

今後も引き続き、運用手法の高度化・多様化によって資産運用収益の向上を図るとともに、責任ある機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与すべく、ESG投資に積極的に取り組んでいきます。



©ADB

《ご参考》これまでの国際開発金融機関発行の SDGs 債への投資事例

発行体	債券名称	リリース日	リリース URL
欧州復興開発銀行	マイクロファイナンス・ボンド	2015/12/7	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2015_069.pdf
	ヘルス・ボンド	2018/3/13	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2017_078.pdf
	環境保全債	2019/6/26	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2019_018.pdf
国際金融公社	インクルーシブ・ビジネス・ボンド	2014/12/15	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2014_085.pdf
国際復興開発銀行	グリーンボンド	2019/6/26	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2019_019.pdf
	サステナブル・ディベロップメント・ボンド	2019/7/30	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2019_027.pdf
	サステナブル・ディベロップメント・ボンド	2019/11/28	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2019_059.pdf
米州開発銀行	EYEボンド	2015/7/13	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2015_027.pdf
アフリカ開発銀行	フィード・アフリカ・ボンド	2016/11/1	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2016_062.pdf
	ライト・アップ・アンド・パワー・アフリカ・ボンド	2017/9/28	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2017_034.pdf
アジア開発銀行	ヘルス・ボンド	2017/3/29	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2016_097.pdf
	ジェンダー・ボンド	2017/11/27	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2017_053.pdf
予防接種のための国際金融ファシリティ	ワクチン債	2019/7/18	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2019_025.pdf

【本債券の概要】

発行体	アジア開発銀行(S&P 格付:AAA、Moody's 格付:Aaa)
発行額	130 百万カナダドル(約 100 億円)
償還期間	15 年

【アジア開発銀行について】

アジア開発銀行は、フィリピンのマニラに本部を置き、インクルーシブな経済成長、環境的に持続可能な成長そして地域統合を通じて、アジア太平洋地域の貧困問題を解消することを使命としています。1966 年に設立され、加盟国は現在 68 ヶ国(うちアジア太平洋地域からは 49 ヶ国)にのぼります。